

取扱説明書

IPS LED 液晶モニター

このたびは LG モニター製品をお買い求め頂きまして、
誠にありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
ご理解のうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

25UM65
34UM65

目次

3 ライセンス

4 設置する

- 4 - 付属品を確認する
- 5 製品とボタンの説明
- 6 - ジョイスティックボタンの使用方法
- 7 - 出入力端子
- 8 持ち運びのご注意
- 9 モニターを設置する
- 9 - スタンドの組み立て
- 12 - スタンドベースを取り外す
- 15 - テーブルに設置する
- 16 - 見やすい角度に調整する
- 17 - ケーブルを整理する
- 18 - 壁掛け金具を取り付ける
- 18 - 壁に取り付ける
- 20 - ケンジントン (Kensington) ロック

21 接続する

- 21 PCを接続する
- 21 - DVI接続
- 22 - HDMI接続
- 22 - DisplayPort接続
- 23 AV機器に接続する
- 23 - HDMI接続
- 23 外部機器に接続する
- 23 - ヘッドホンを接続する

24 LG MONITOR SOFTWAREのインストール

26 詳細設定

- 26 メインメニューの表示
- 26 - メインメニューの機能
- 27 ユーザー設定
- 27 - OSDメニュー
- 27 - かんたん設定
- 28 - 画面サイズ
- 29 - 機能
- 30 - PBP (ピクチャーバイピクチャー)
- 31 - 画質
- 32 - 色指定
- 33 - 設定
- 34 - リセット
- 35 - ブルーライト低減モード

36 困ったとき

38 仕様

- 40 工場サポートモード (プリセットモード、DVI-D/HDMI/PC DisplayPort)
- 40 HDMIタイミング (映像)
- 40 電源インジケーター

41 正しくご使用いただくために

- 41 モニターを使用するときの正しい姿勢

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。ライセンスの詳細については、www.lg.com を参照してください。



HDMI と HDMI High-Definition Multimedia Interface 用語および HDMI ロゴは、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

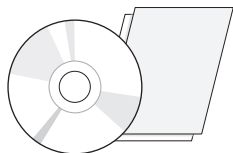


VESA、VESA ロゴ、Display Port Compliance ロゴ、Display Port Compliance ロゴ（デュアルモード ソース用）はすべて、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

設置する

付属品を確認する

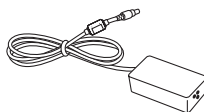
箱の中身を確認してください。付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。



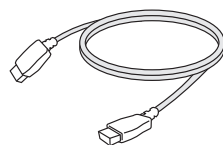
CD-ROM / カード



電源コード



AC/DC アダプタ

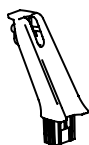


HDMI ケーブル

25UM65



スタンドベース



スタンドネック

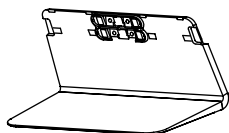


ネジカバー

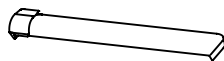


ネジ 2 本
(M4 x 10)

34UM65



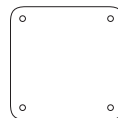
スタンドベース



ネジカバー



ネジ 2 本
(M4 x 10)



クリアシート



注意

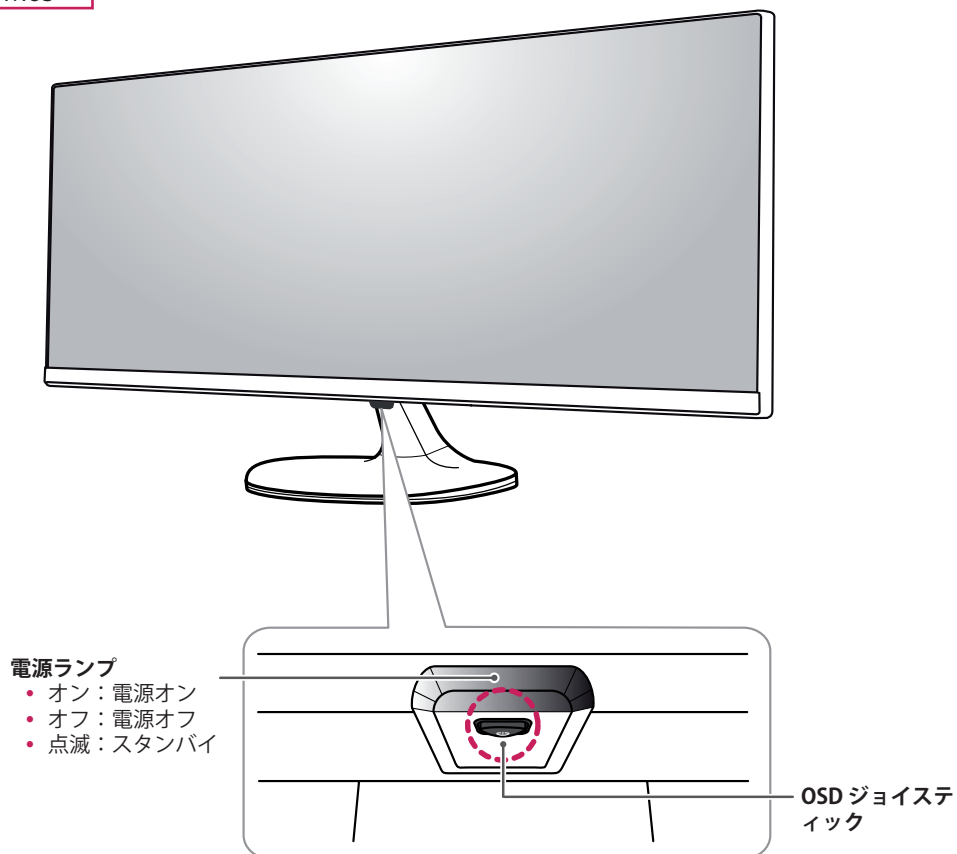
- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 非正規の付属品の使用による破損や怪我は、保証の対象外になります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の通知なしに変更されることがあります。

製品とボタンの説明

25UM65



ヒント

- ・ ジョイスティックボタンはモニターの底面に付いています。

34UM65

電源ランプ

- ・ オン：電源オン
- ・ オフ：電源オフ
- ・ 点滅：スタンバイ

OSD ジョイスティック

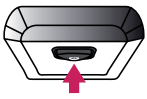
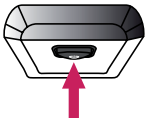
ヒント

- ・ ジョイスティックボタンはモニターの底面に付いています。

ジョイスティックボタンの使用方法

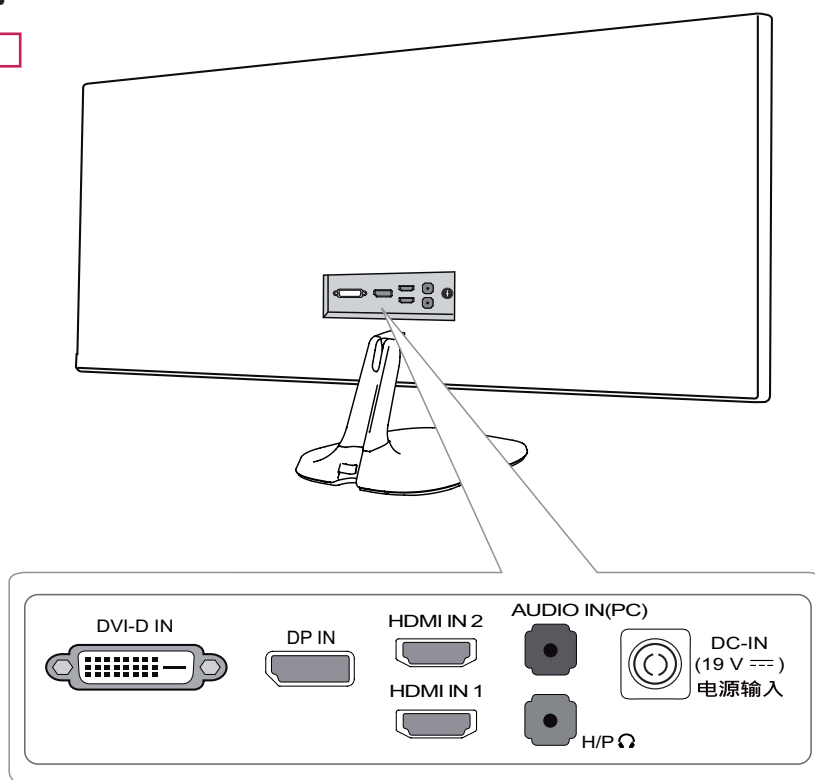
ジョイスティックボタンを指で押したり、左右に動かしたりすることで各種機能を簡単に操作できます。

基本機能

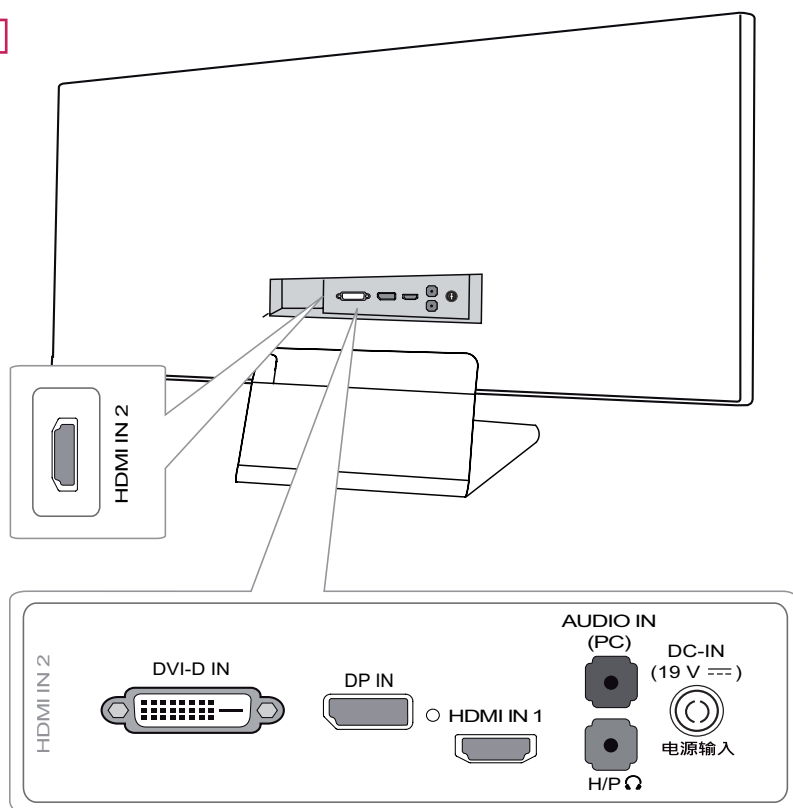
		電源オン	ジョイスティックボタンを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		電源オフ	ジョイスティックボタンを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
		音量コントロール	ジョイスティックボタンを左右に動かすことで音量を調整できます。

入出力端子

25UM65



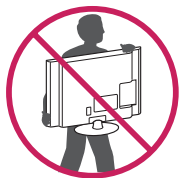
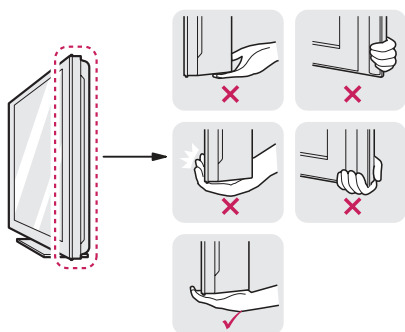
34UM65



持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げたりする際、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱などを使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかり持ってください。パネルを直接つかまないでください。



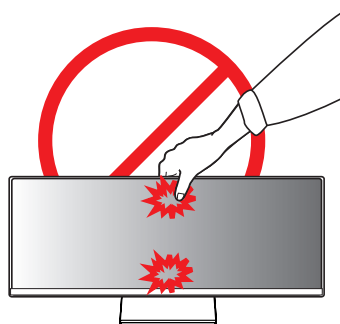
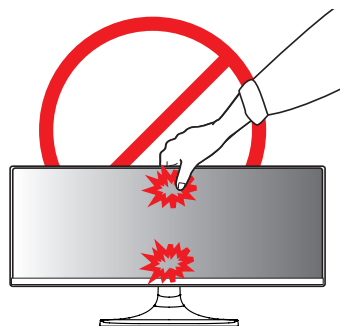
- モニターを持つ場合、製品の背面を持ち、画面に傷が付かないようにしてください。
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えたりしないでください。

- モニターを運ぶ際は、モニターを縦にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

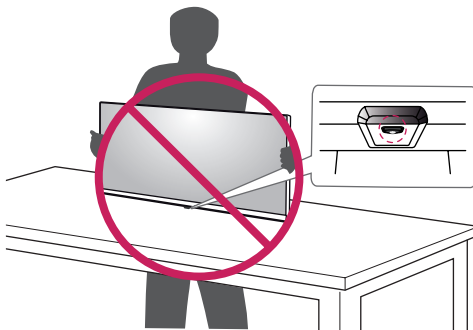


注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶が損傷する恐れがあります。



- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドベースを利用しないとモニターがぐらついて倒れるおそれがあり、モニターの損傷または怪我の原因となります。また、OSD ジョイスティックの故障につながるおそれがあります。



モニターを設置する

スタンドの組み立て



注意

- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。強く締めすぎたことにより破損した場合は、保証の対象外になります。
- モニターの底面には OSD ジョイスティックが突き出ているため、スタンドベースを利用しないとモニターがぐらついて倒れるおそれがあり、モニターの損傷または怪我の原因となります。また、OSD ジョイスティックの故障につながるおそれがあります。

25UM65

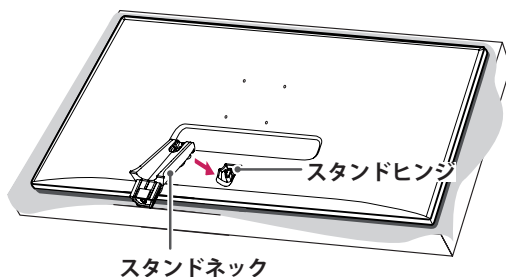
- 1 画面を下向きにして置きます。



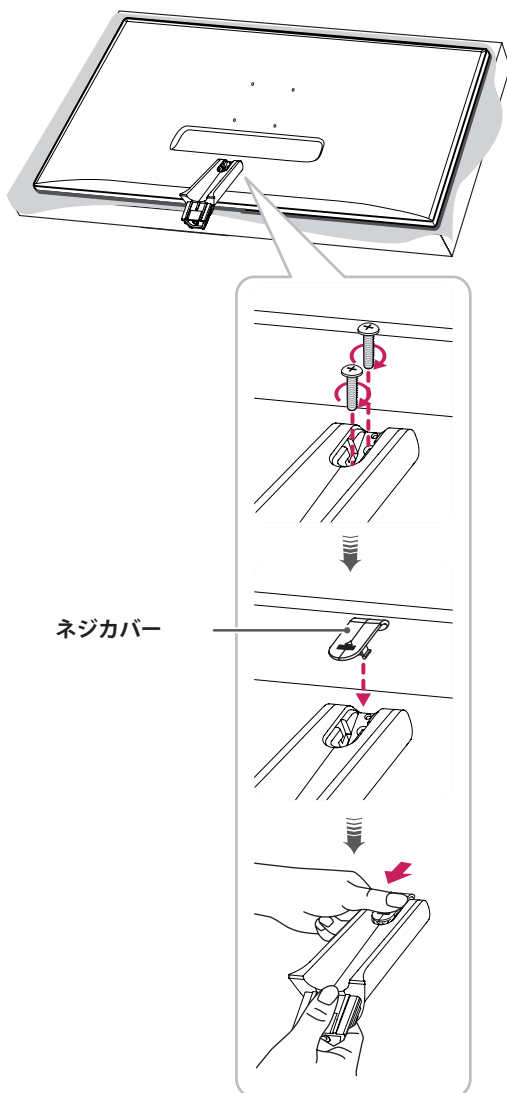
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前にやわらかい布などを敷いてください。

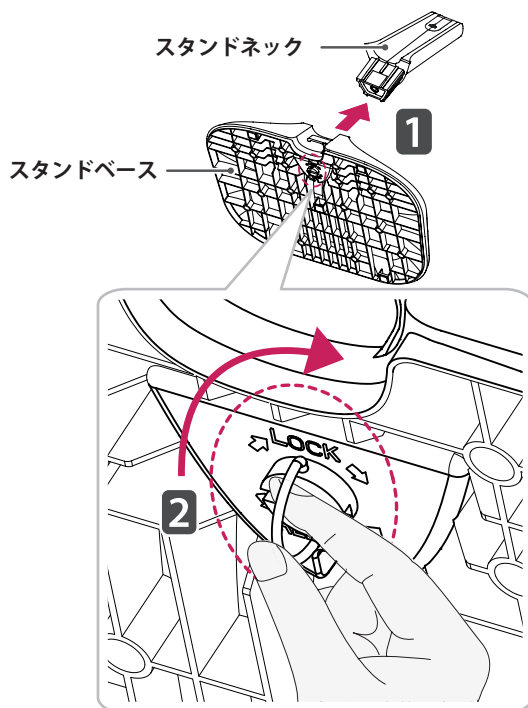
- 2 スタンドネックの向きを確認し（前、後）、スタンドヒンジにスタンドネックを取り付けます。



- 3 2本のネジをスタンドネックの背面に締め付け、ネジカバーを閉じます。

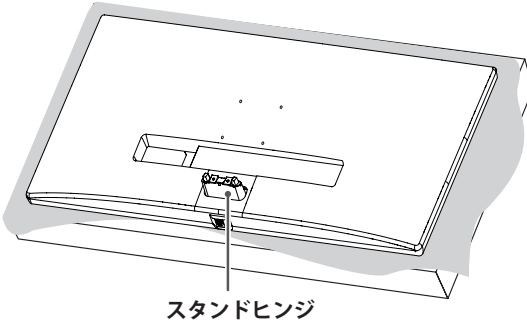


- 4 スタンドベースをスタンドネックに取り付けます。スタンドベースのネジを右に回します。



34UM65

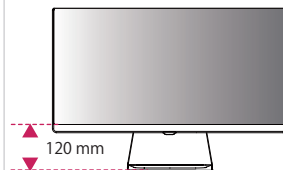
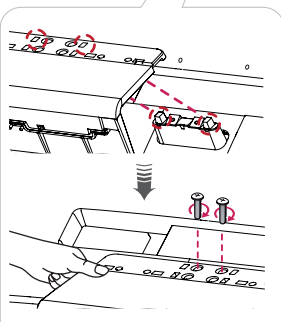
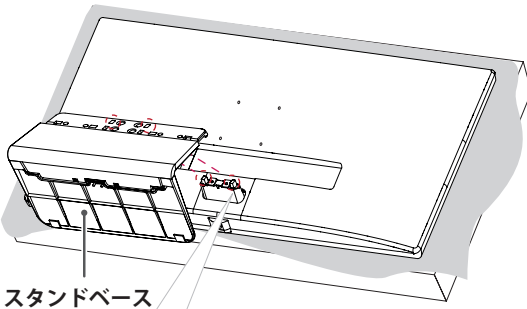
- 1 画面を下向きにして置きます。



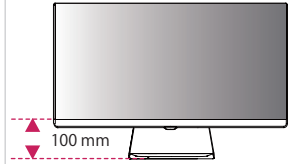
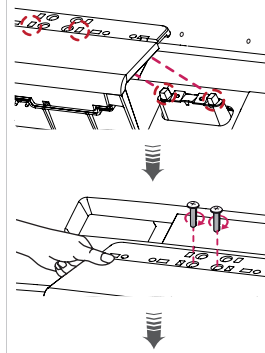
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前にやわらかい布などを敷いてください。

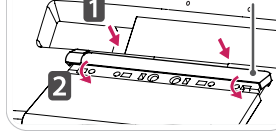
- 2 図のように、スタンドヒンジにスタンドベースを取り付けます。2本のネジをスタンドベースの背面に締め付け、ネジカバーを閉じます。



または



ネジカバー



注意

- スタンドの高さは **20 mm** の幅で調整できます。
- スタンドベースをスタンドヒンジに取り付けた後でネジを締め付けるときは、手でスタンドベースをしっかりつかんでください。ネックモニターが倒れるおそれがあり、怪我またはモニターの損傷の原因となります。
- ネジカバーの縁で手を傷付けないように注意してください。

スタンドベースを取り外す



注意

- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。モニターがベースから外れて落ち、けがをすることがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニター画面には触れないでください。モニター画面が破損する場合があります。モニター画面ではなく、スタンドネックまたはフレーム部分をつかんでください。
- モニターの底面には OSD ジョイスティックが突き出ているため、スタンドベースを利用しないとモニターがぐらついて倒れるおそれがあり、モニターの損傷または怪我の原因となります。また、OSD ジョイスティックの故障につながるおそれがあります。

25UM65

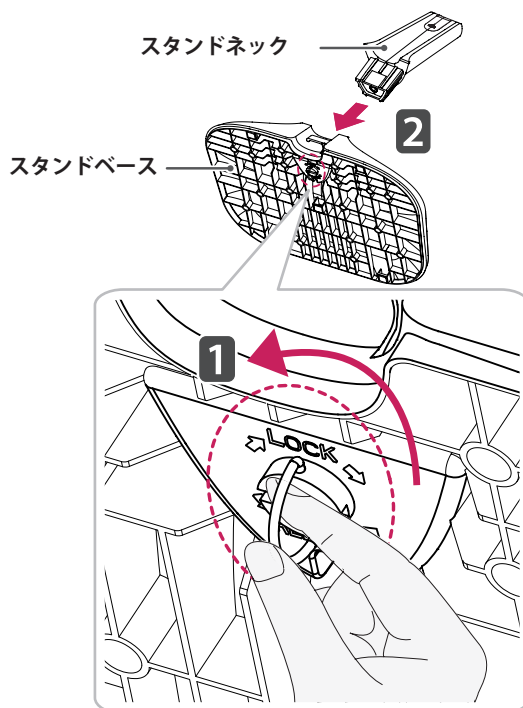
- 1 画面を下向きにして置きます。



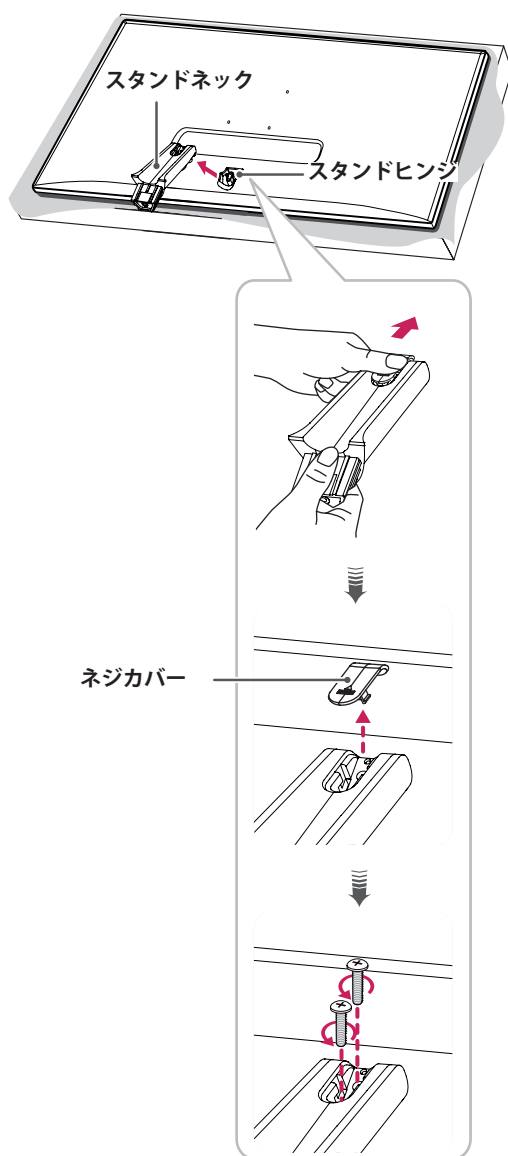
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前にやわらかい布などを敷いてください。

- 2 スタンドベースのネジを左に回して、スタンドネックからスタンドベースを取り外します。



- 3 ネジカバーを持ち上げて、スタンドネックからネジカバーを取り外します。図に示すように、ドライバーを使用してスタンドネックの背面からネジを外し、スタンドヒンジからスタンドネックを取り外します。



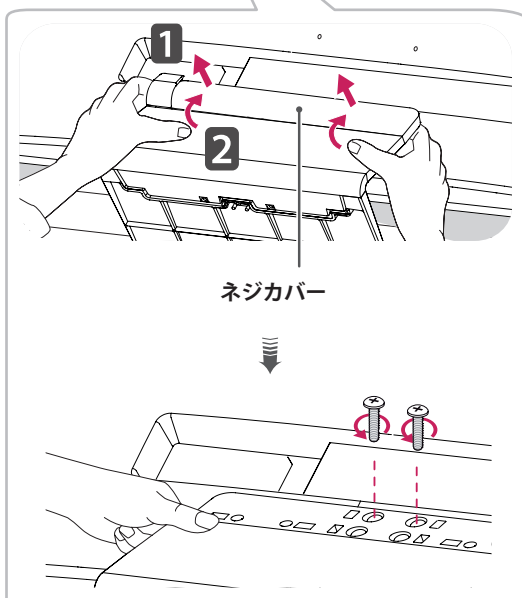
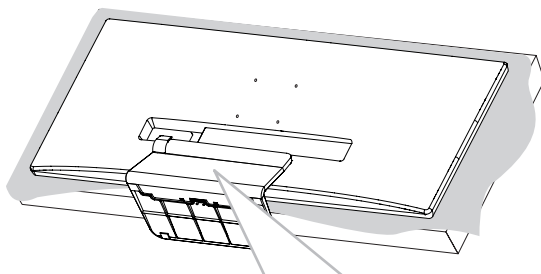
34UM65

- 1 画面を下向きにして置きます。

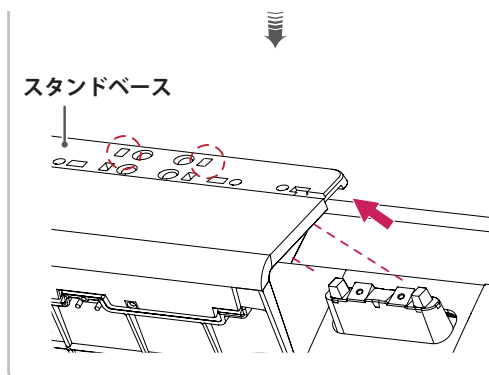
**注意**

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前にやわらかい布などを敷いてください。

- 2 図に示すようにスタンドベースからネジカバーを取り外してから、スタンドベースの背面から2本のネジを外して、スタンドヒンジからスタンドベースを取り外します。



スタンドベース

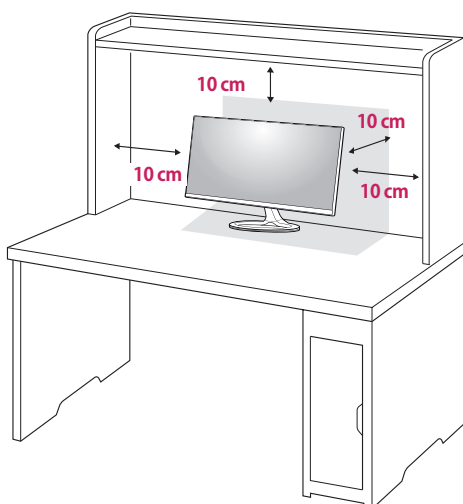
**注意**

- スタンドヒンジからスタンドベースを取り外すためにネジを外すときは、スタンドベースを手でしっかりとつかんでください。モニターが倒れるおそれがあり、怪我またはモニターの損傷の原因となります。

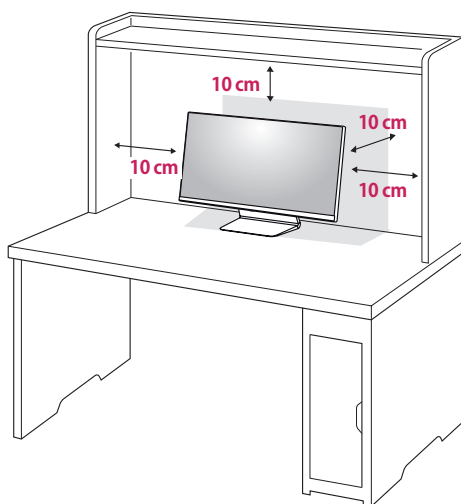
テーブルに設置する

- 1 モニターのを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。
十分な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。

25UM65

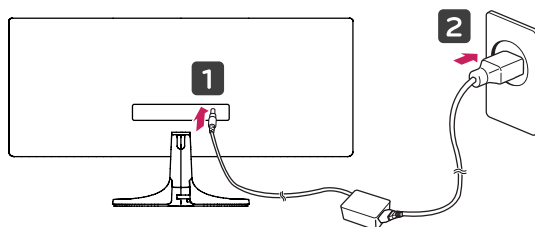


34UM65

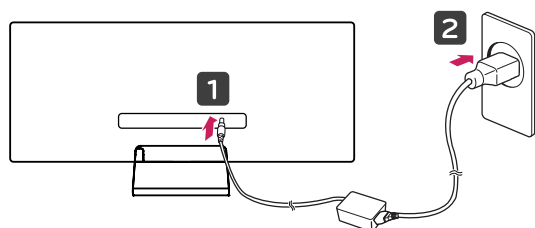


- 2 モニター本体に AC/DC アダプタを接続して、AC/DC アダプタと電源コードをつないで電源プラグをコンセントに差し込みます。

25UM65



34UM65



- 3 モニター本体下部の (OSD ジョイスティック) を押して電源をオンにします。



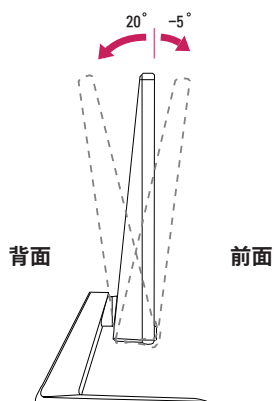
注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。感電するおそれがあります。

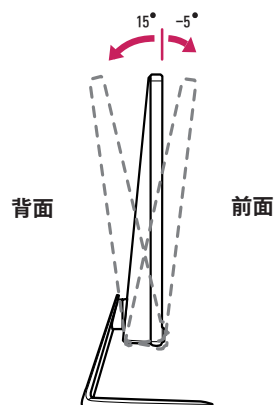
見やすい角度に調整する

- 1 スタンドに取り付けたモニター本体を直立させた状態にします。
- 2 画面の角度を調節してください。見やすい角度に画面の角度を前後に調整してください。

25UM65



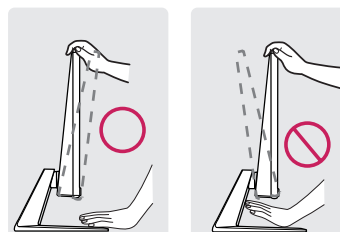
34UM65



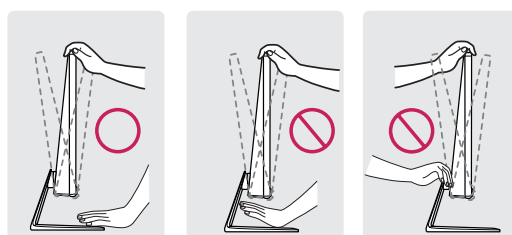
警告

- モニターの角度を調節するときは、スタンドベースとモニター本体の間に指や手を置かないでください。はさんでケガをする恐れがあります。

25UM65

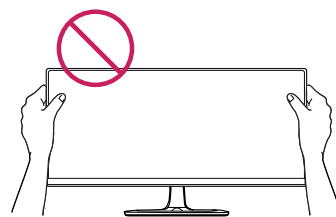


34UM65

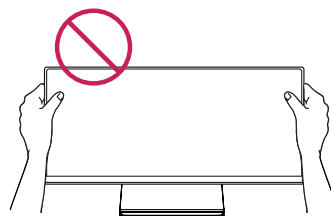


- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。

25UM65



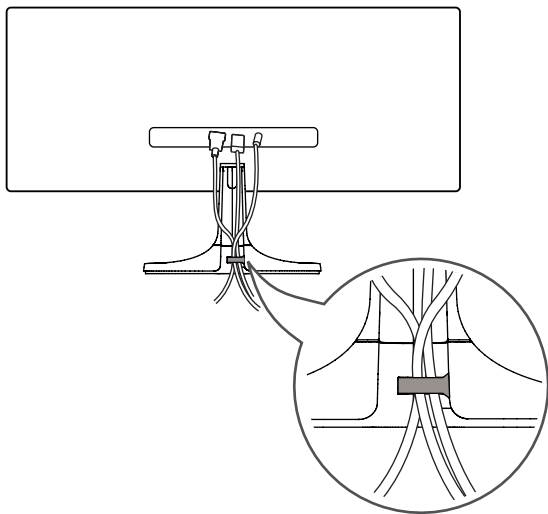
34UM65



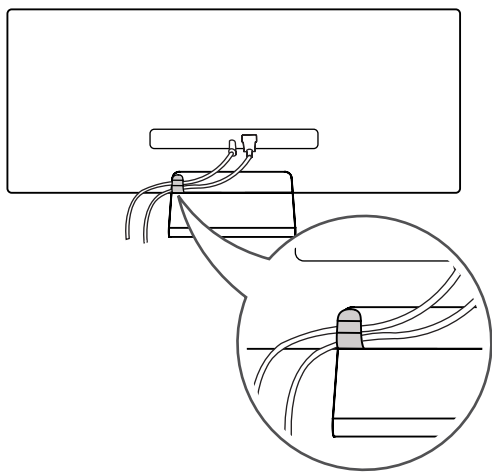
ケーブルを整理する

ケーブル同士は、図に示すようにスタンドベースのケーブルホルダーできちんと束ねてください。

25UM65



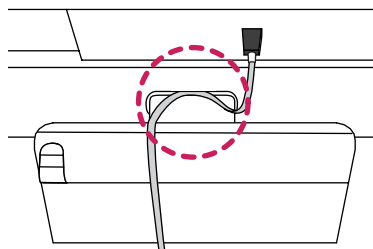
34UM65



ヒント

- ケーブルは、図に示すようにヒンジに挟まるおそれがありますので、引き回すときには注意してください。

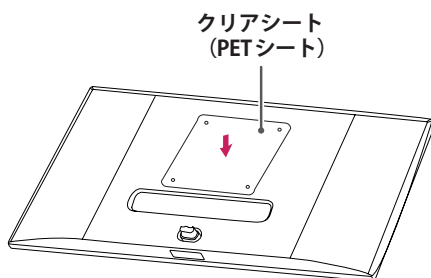
34UM65



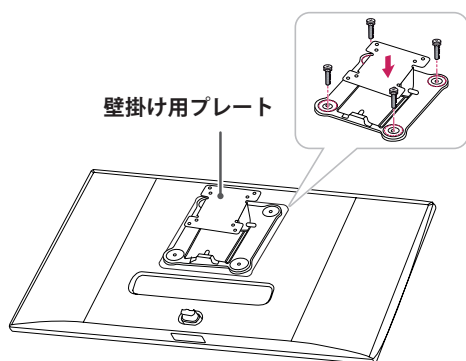
壁掛け金具を取り付ける

本機は、VESA 規格に準拠しています。

- 1 画面を下向きにして置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。
- 2 クリアシートをモニターの背面に取り付けて、ネジ穴の位置に合わせます。(34UM65 のみ)



- 3 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。
- 4 ドライバーで4箇所ネジ止めて、モニターと金具を固定します。



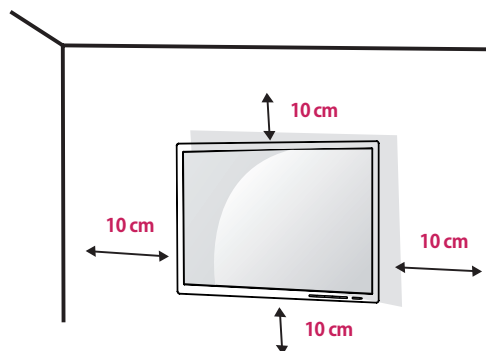
ヒント

- 壁掛け用プレートは別売りです。
- 取り付けについては、壁掛け用プレートの設置ガイドを参照してください。
- 壁掛け用プレートを取り付ける際は、あまり強い力を加えると、画面が壊れるおそれがありますので、注意してください。

壁に取り付ける

使用時の発熱による本体の高温化を避けるため、上下左右および壁より 10cm 以上の空間を確保できる場所に設置してください。

詳細な設置方法については、別売の壁掛け金具に付属する取扱説明書をご参照ください。

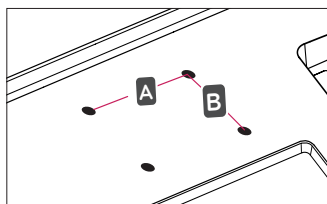


壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。壁掛け金具がモニターおよび壁にしっかりと固定されていることを確認してください。

- 1 VESA 規格に準拠したネジと壁掛け用ブラケットを使用してください。
- 2 壁掛け金具に付属しているネジよりも長いものを使用すると、モニターの内部が破損するおそれがあります。
- 3 VESA 規格以外のネジを使用すると、モニターの破損や落下の原因になるおそれがあります。当社は、規格外のネジの使用に関する事故については、保証の対象外となります。
- 4 ネジ式壁掛けブラケットの寸法、および取り付けネジの仕様については、VESA 規格に準拠するもののみ使用可能です。
- 5 次に示す VESA 規格に準拠した壁掛け用プレートおよびネジを使用します。
 - 784.8 mm 以下
 - * 壁掛け用プレートの厚み：2.6 mm
 - * ネジ：直径 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ 10 mm
 - 787.4 mm 以上
 - * VESA 規格に準拠した壁掛け用金具とネジを使用します。

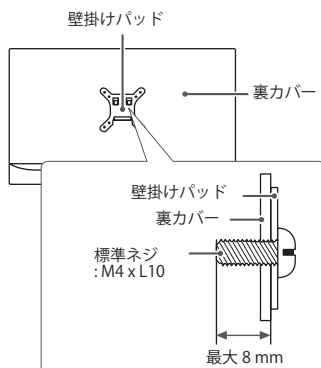
モデル	25UM65	34UM65
VESA (A x B)	75 x 75	100 x 100
スタンドのネジ	M4	
必要なネジの数	4	

- VESA (A x B)



注意

- 感電のおそれがありますので、モニターを移動または設置する場合は、先に電源コードを抜きます。
- モニターを天井または傾きのある壁面に取り付けると、製品が落下し重大なけがを負う可能性があります。
- ネジを締め付けすぎないようにしてください。締めすぎにより破損した場合、保証の対象外となるのでご注意ください。
- VESA 規格に適合するネジおよび壁掛けブラケットを使用してください。誤った使用方法や、VESA 規格に準拠しない金具の使用による破損やケガについては弊社は一切の責任を負いません。
- 外表面から裏カバーまでネジの長さは 8 mm 以下にしてください。



ヒント

- VESA 規格に準拠する壁掛け金具とネジを使用してください。
- 壁掛け金具の説明書、取り付けに必要な部品は金具に付属しています。
- 壁掛けブラケットは別売りです。
- ネジの長さは、壁掛け用ブラケットによって異なります。適切な長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛けブラケットに付属の取扱説明書をご覧ください。

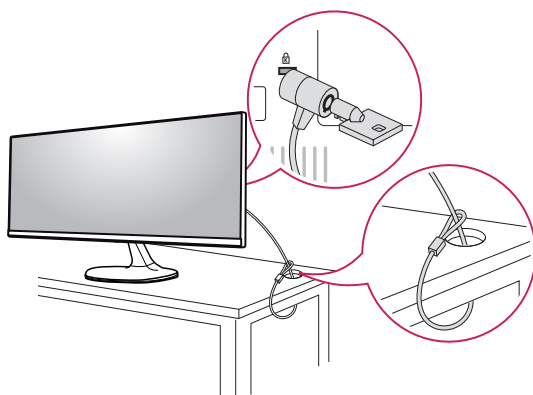
ケンジントン (Kensington) ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

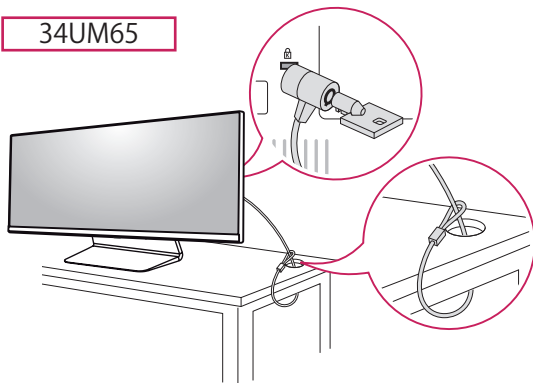
Kensington ロック用のスロットは、モニターの背面にあります。取り付けと使い方の詳細については、Kensington セキュリティ システム付属の取扱説明書を参照するか、<http://www.kensington.com> をご覧ください。

Kensington ロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。

25UM65



34UM65



ヒント

- Kensington ロックのお求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

接続する

- 25UM65 モデルを例にして説明します。この取扱説明書の図は、実際の製品と異なることがあります。

OSD ジョイスティックを押し、[Menu (メニュー)] → [かんたん設定] → [入力] の順に選択し、入力オプションを選択します。



注意

- 画面を指で長時間押し続けしないでください。一時的に画面が乱れることがあります。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。スクリーンセーバーのご使用をおすすめします。

ヒント

- 電源コードをコンセントに接続する際には、アース付きマルチソケットまたはコンセントをご使用ください。
- 低温の場所で電源を入ると、モニターの映像ががらつくことがあります。これは正常な動作です。
- 画面に赤、緑、または青の点が表示されることがありますが、これは正常な動作です。

PC を接続する

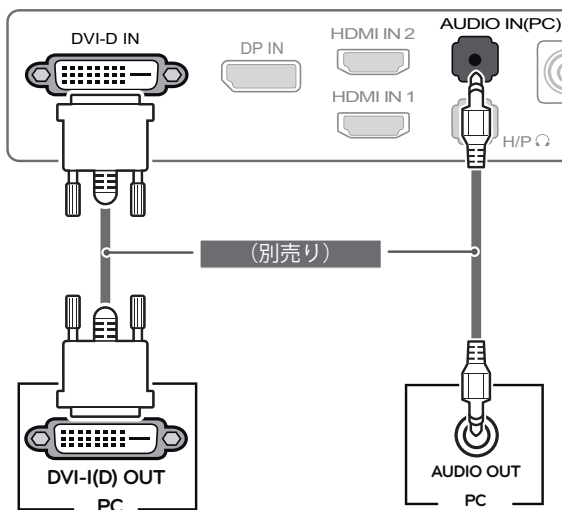
- 本機は、プラグアンドプレイに対応しています。

* プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

DVI 接続

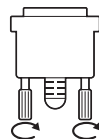
PC からモニターにデジタル映像信号を伝送します。次の図に従って、PC とモニターを DVI ケーブルで接続します。

DVI 入力モードで音声を出力する場合は、オーディオケーブルを使用して PC の AUDIO OUT ポートからモニターの AUDIO IN (PC) ポートに接続してください。



注意

- 信号入力ケーブルを接続し、時計回りに回してケーブルをしっかりと固定します。

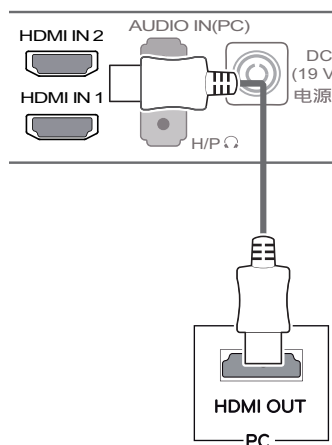


ヒント

- DVI-HDMI ケーブルを使用した場合、互換性の問題が発生することがあります。

HDMI 接続

PC および AV 機器からモニターへの映像がにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。次の図のように、HDMI ケーブルでモニターの端子に接続します。

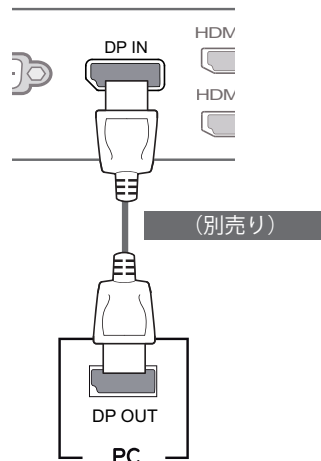


注意

- PC を HDMI で接続したときは、画面の解像度や画面サイズが正常に表示されないことがあります。
- DVI-HDMI ケーブルを使用した場合、互換性の問題が発生することがあります。

DisplayPort 接続

PC からモニターにデジタル映像信号および音声信号を伝送します。次の図のように、DisplayPort ケーブルで PC をモニターに接続します。



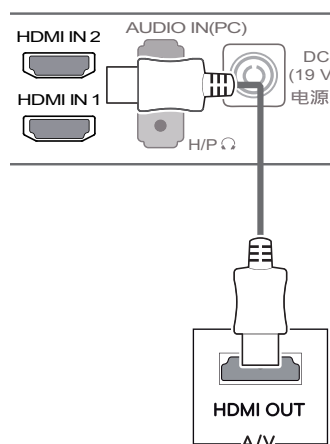
ヒント

- PC の DisplayPort のバージョンによっては、ビデオ出力または音声出力に対応していないことがあります。

AV 機器に接続する

HDMI 接続

HDMI は、映像と音声のデジタル信号を AV 機器からモニターへ送信するためのインターフェイスです。下の図のように、HDMI ケーブルを使用してモニターに AV 機器を接続します。



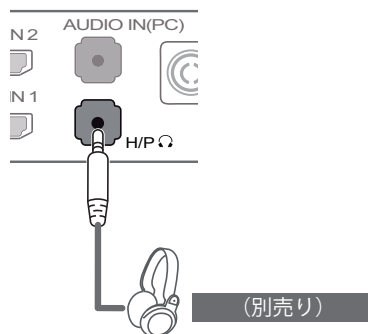
ヒント

- DVI-HDMI ケーブルを使用した場合、互換性の問題が発生することがあります。

外部機器に接続する

ヘッドホンを接続する

ヘッドフォンポートを使用して、周辺機器をモニターの映像がに接続します。下図のように接続します。

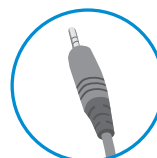


ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



L 型タイプ



ストレートタイプ

- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカの機能が制限されることがあります。

LG MONITOR SOFTWARE のインストール

付属の取扱説明書 CD を PC の CD ドライブに挿入し、LG Monitor Software をインストールします。

- 1 標準の Web ブラウザを Internet Explorer に設定します。



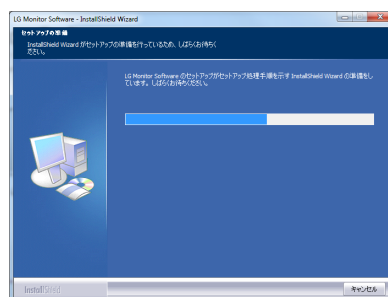
- 2 CD のメニュー画面が開くので、「LG Monitor Software」をクリックします。ファイルのダウンロードのウィンドウが表示されたら、[Run (実行)] ボタンをクリックします。（ファイルのダウンロードのウィンドウは、オペレーティングシステムと Internet Explorer のバージョンによって異なりますが、インストールの手順は同じです）。



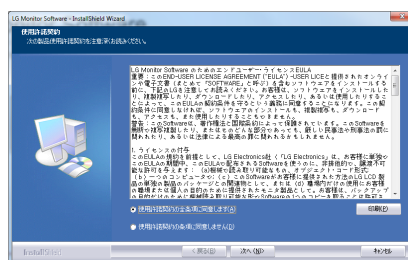
注意

- Windows 7 の場合、Service Pack 1 以上がインストールされている必要があります。

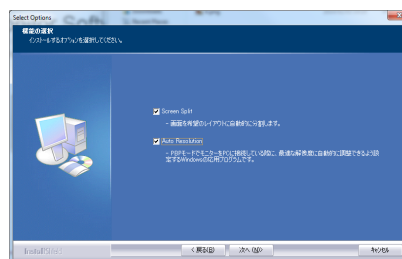
- 3 手順に従ってインストールします。



- 4 [ライセンス契約] の画面で [同意する] をクリックし、[Next (次へ)] ボタンをクリックします。



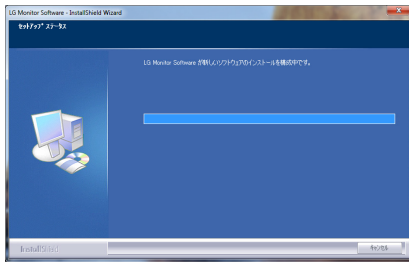
- 5 インストールするプログラムを選択します。



ヒント

- Screen Split：画面を指定どおりに自動分割できます。
- Auto Resolution：PBP モードでモニターを PDC に接続する際に、解像度を自動的に最適な設定に変更するプログラムです。
※ このプログラムでは [PBP] モードはサポートされていません。
※ 使用しているディスプレイが1つの場合、[拡張] モードはサポートされません。

- 6 下図のように LG Monitor Software のインストールが開始します。



- 7 [機能] ページで選択したプログラムが自動的にインストールされます。



- 8 インストールが完了したら、システムを再起動します。

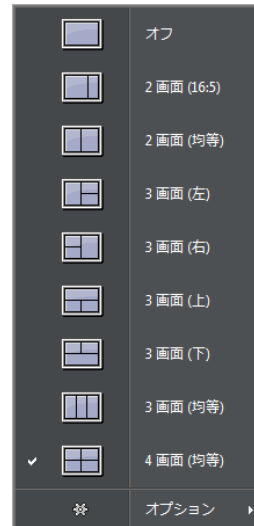


ヒント

- Screen Split を実行すると、PC 画面の右下にあるシステムトレイに Screen Split アイコン () が表示されます。



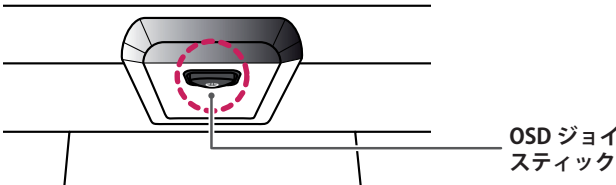
- Screen Split アイコンを右クリックし、希望のレイアウトを選択してください。



詳細設定

メインメニューの表示

- 1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
- 2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各オプションを設定します。
- 3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとメインメニューが終了します。



ボタン	メニューの状態	機能
	ナビゲーション OSD 非表示時	メインメニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時	メインメニューが終了します。 (長押しするとモニターの電源をオフにできます。)
	ナビゲーション OSD 非表示時	スピーカーの音量を調節します。
	ナビゲーション OSD 表示時	メニュー機能に移動します。
	ナビゲーション OSD 非表示時	スピーカーの音量を調節します。
	ナビゲーション OSD 表示時	PBP メニューを表示します
	ナビゲーション OSD 非表示時	スピーカーの音量を調節します。
	ナビゲーション OSD 表示時	PBP メニューを表示します
	ナビゲーション OSD 非表示時	メインメニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時	ブルーライト低減モードの設定メニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 非表示時	メインメニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時	メインメニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 非表示時	メインメニューを表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。

メインメニューの機能



●長押し：画面オフ

メインメニュー	説明
Menu	画面設定を行います。
ブルーライト低減モード	テキストファイルを快適に読めるように色を調節します。
PBP	1 台のモニターに、2 つの入力モードの画面を表示します。
画面オフ	モニターがオフになります。
終了	メインメニューが終了します

ユーザー設定

OSD メニュー

- かんたん設定

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [かんたん設定] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[かんたん設定] の設定メニュー

[Menu] > [かんたん設定]		説明
明るさ	コントラスト	画面の明るさとコントラストを調整します。(ブルーライト低減モードや SUPER ENERGY SAVING がオンになっているときはコントラストの設定は出来ません。)
音量		
		音量を調整します。 ヒント • 音量は OSD ジョイスティックを右 (◀) に倒すと大きくなり、左 (▶) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン / オフができます。
入力	各入力端子に接続されている機器を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	

画面サイズ

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [かんたん設定] のメニューにカーソルが移動します。
- 4 OSD ジョイスティックを、前後 (▲/▼) に倒して [画面サイズ] にカーソルを合わせます。
- 5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[画面サイズ] の設定メニュー

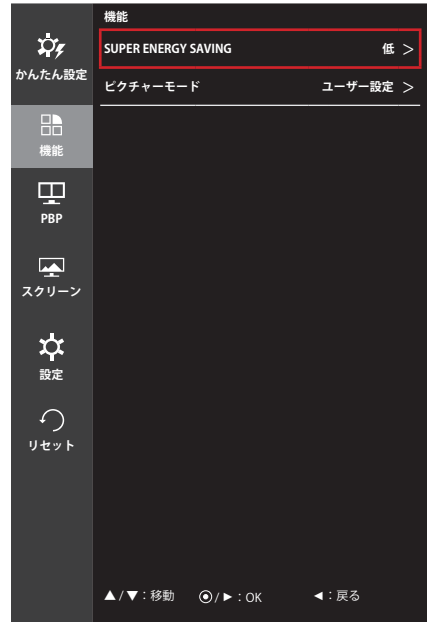
[Menu] > [かんたん設定] > [画面サイズ]	説明
ワイド	映像ソースの解像度に関係なく画面いっぱいに表示します。
オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。
シネマ 1	画面を 21:9 に拡大します。映像ソースのアスペクト比が 21:9 以下の場合、上下が切れて表示されます。(1080p のとき)
シネマ 2	画面を 21:9 に拡大します。シネマ 1 で映像ソースによって字幕が切れてしまう場合、シネマ 2 の設定にすれば字幕まで表示します。(1080p のとき)
1:1	映像ソースの解像度で表示します。

ヒント

- 本機の推奨解像度 (2560 x 1080) で表示している場合は、[ワイド]、[オリジナル]、[1:1] を設定していても、表示される映像は変わりません。
- インターレース表示の場合は、画面サイズは変更できません。

機能

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[機能] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [機能] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[機能] の設定メニュー

[Menu] > [機能]	説明	
SUPER ENERGY SAVING	High	SUPER ENERGY SAVING（スーパー エナジーセービング）を有効にして、より消費電力を抑えます。
	Low	SUPER ENERGY SAVING（スーパー エナジーセービング）を有効にして、消費電力を抑えます。
	オフ	SUPER ENERGY SAVING（スーパー エナジーセービング）を無効にします。
ピクチャーモード	ユーザー設定	カラー設定で設定したお好みの画質を表示します。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	ゲーム	ゲームのプレイに適した画質を表示します。



注意

- ブルーライト低減モード、SUPER ENERGY SAVING、ピクチャーモードは同時に使用できません。
- いずれかを設定すると、それまでに設定していた他のモードは自動的にオフになります。

PBP (ピクチャーバイピクチャー)

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[PBP] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [PBP] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[PBP] の設定メニュー

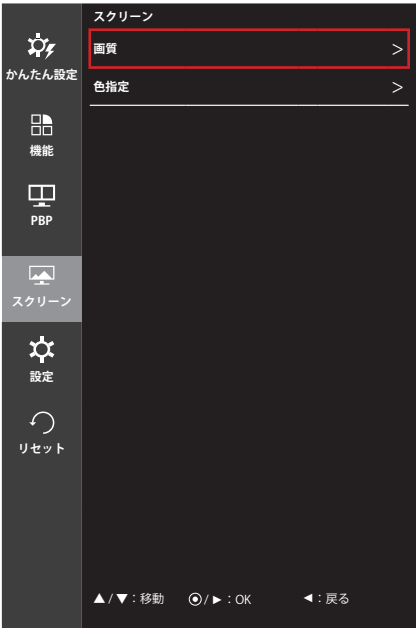
[Menu] > [PBP]		説明				
PBP	ひとつの画面に、接続された二つの機器を同時に表示します。					
	PBP 接続		サブスクリーン (右)			
			DVI	HDMI 1	HDMI 2	DisplayPort
	メイン スクリーン (左)	DVI	-	O	X	O
		HDMI 1	O	-	O	O
		HDMI 2	X	O	-	O
DisplayPort		O	O	O	-	
入力	メイン	メイン画面の映像信号入力を選択します。				
	サブ	サブ画面の映像信号入力を選択します。				
オーディオ	PBP で表示されているメイン / サブの出力される音声を切り替えます。					
画面切換	PBP で表示されている画面のメインとサブを入れ替えます。					
フル画面 (サブ)	PBP で表示されているサブ画面を全画面で表示します。(かんたん設定⇒入力はこの設定の端子になります。)					
画面サイズ	メイン画面またはサブ画面の縦横比を調整します。					
	メイン	ワイド	映像ソースの解像度に関わりなく、右半分全体に表示されます。			
		オリジナル	映像ソースのアスペクト比で表示されます。			
	サブ	ワイド	映像ソースの解像度に関わりなく、左半分全体に表示されます。			
オリジナル		映像ソースのアスペクト比で表示されます。				

ヒント

- PBP モードがオフの場合、[入力]、[オーディオ]、[画面切換]、[フル画面 (サブ)]、[画面サイズ] の各メニューは無効になります。[画面サイズ] の [メイン] オプションと [サブ] オプションは、信号が来ていない場合は無効になります。

画質

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[スクリーン] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [スクリーン] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 [画質] にカーソルを合わせ OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。

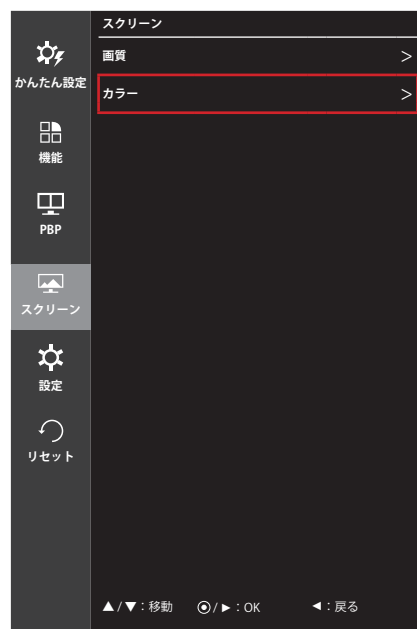


[スクリーン] の設定メニュー

[Menu]>[スクリーン]>[画質]		説明
シャープネス	画面のシャープさを調整します。	
ブラックレベル	オフセット レベルを設定します (HDMI のみ)。 ・ オフセット：映像信号の基準として、これがモニターの映像がで表示できる最も暗い色です。	
	Low	画質が明るくなります。
	High	画質が暗くなります。
応答速度	パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。標準的な環境の場合、[Middle] を使用することをお勧めします。動きの速い映像の場合、[High] を使用することをお勧めします。 [High] に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。そのような場合、表示ソースに合わせて適切なポジションに設定ください。	
	High	応答速度を [高] に設定します。
	Middle	応答速度を [中間] に設定します。
	Low	応答速度を [低] に設定します。
	オフ	オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。

色指定

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[スクリーン] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [スクリーン] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[カラー] にカーソルを合わせます。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[スクリーン] の設定メニュー

[Menu] > [スクリーン] > [カラー]	説明	
ガンマ	ガンマ値を設定する: ガンマ 0, ガンマ 1, ガンマ 2。高いガンマ値で表示された画像が白っぽくなります。低いガンマ値で表示された画像が黒っぽくなります。	
色温度	カスタム	画面の色を選択します
	Warm (暖色 5000K)	画面の色温度を暖色系 (より赤い) に設定します。
	Medium (中間 6,500K)	画面の色温度を中間に設定します。
	Cool (寒色 9,300K)	画面の色温度を寒色系 (より青い) に設定します。
赤	赤、緑、および青のレベルを手動で設定します。	
緑		
青		
6色相環	6色 (赤_色合い, 赤_彩度, 緑_色合い, 緑_彩度, 青_色合い, 青_彩度, シアン_色合い, シアン_彩度, マゼンタ_色合い, マゼンタ_彩度, イエロー_色合い, イエロー_彩度) の色と彩度を調整し、設定を保存することにより、より細かくお好みの色合いを設定できます。	
	色合い	画面の色調を調整します。
	彩度	画面の色の彩度を調整します。値を低くするほど、飽和度が下がり、明るくなります。値を高くするほど、飽和度が上がり、暗くなります。
リセット	カラー設定をデフォルト設定に戻します。	

設定

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[設定] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [設定] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。
- 6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目を表示します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
- 7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[設定] の設定メニュー

[Menu] > [設定]	説明
メイン音声	デジタル入力ポート（HDMI、DisplayPort、Audio-in）に入力された音声をモニターのスピーカーへ出力します。
言語	OSD 面メニューなど、画面に表示される言語を選択します
電源 LED	OSD ジョイスティックの前にある電源インジケータのオン / オフを切り替えます。
	オン 電源インジケータが自動でオンになります。
	オフ 電源インジケータがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
OSD ロック	オンにすると OSD の設定可能な項目を制限します。
	オン 設定項目に制限をかけます。
	オフ 使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。
	ヒント • [かんたん設定] メニューの [明るさ]、[コントラスト]、[音量]、[入力]、[設定] メニューの [OSD ロック]、および [終了] ボタンを除くすべての機能が無効です。

リセット

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
- 3 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) に倒して、[リセット] を選択します。
- 4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [リセット] のメニューにカーソルが移動します。
- 5 OSD ジョイスティックを前後 (▲/▼) で選択します。

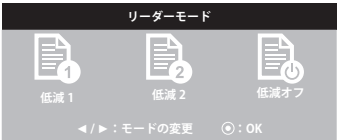


[リセット] の設定メニュー

[Menu] > [リセット]	説明
設定をリセットしますか？	
リセット	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。
取消	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。

ブルーライト低減モード

- 1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
- 2 OSD ジョイスティックを後ろ (▲) に倒して、[ブルーライト低減モード] を選択します。
- 3 画面右下にメニューが表示されます。
- 4 OSD ジョイスティックを左右 (◀/ ▶) に倒して、モードを選択します。



ブルーライト低減モード] の設定メニュー

ブルーライト低減モード	説明
低減 1	画面表示を新聞紙のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減 2	画面表示を書籍のような質感で表示するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減オフ	ブルーライト低減モードをオフにします。

困ったとき

画面に何も表示されません。	
モニターの電源ケーブルは差し込まれていますか？	電源コードがコンセントに正しく差し込まれていることを確認します。
電源ランプは点灯していますか？	- 電源コードの接続を確認し、OSD ジョイスティックを押して、モニターの電源が入っているかを確認してください。 - 接続されている入力が無効になっていることを確認してください。[メニュー]-[入力]
電源ランプは点滅していますか？	- モニターが省電力モードになっている可能性があります。マウスを動かすか、キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。 - PC の電源が入っているか確認してください。
「範囲超過」というメッセージは表示されていますか？	- PC (ビデオカード) から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力されるOS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 - 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
No Signal というメッセージは表示されていますか？	- 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 - 入力端子に接続されている映像と違うソースになっている可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから右に倒して[入力]を選択して映像が出力している端子になっているかを確認してください。

「OSD ロック」というメッセージが表示されます。	
[Menu (メニュー)] ボタンを押したときに利用できない機能がありますか？	OSD がロックされています。[Menu] > [設定] の順に選択し、[OSD ロック] を [ロック解除] に設定します。

画面に残像が生じます。	
モニターの電源を切っても残像が見えますか？	- 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 - モニターの映像を長時間使用する場合は、スクリーンセーバーを使用して画面を保護します。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。	
適切な解像度を選択しましたか？	選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz (インターレース) の場合、画面がちらつくことがあります。解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。

ヒント

- 垂直周波数：**映像を表示するためには、蛍光灯のように毎秒何十回も画面をリフレッシュしなければなりません。
1 秒間で画面がリフレッシュされる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュレート」と呼びます。単位は Hz です。
- 水平周波数：**横線 1 本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。1 秒間で表示される横線の本数は、1 を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位は kHz です。

ヒント

- [コントロールパネル]>[画面]>[設定]の順に選択して、ビデオカードの解像度または周波数がモニタの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- ビデオカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、表示領域が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いのコンピュータまたはオペレーティングシステムによって異なる場合があります。また、ビデオカードによっては、一部の解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、コンピュータまたはビデオカードの製造業者にお問い合わせください。
- 一部のビデオカードは、解像度 2560 x 1080 をサポートしていない場合があります。この解像度を表示できない場合は、コンピュータまたはビデオカードのメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されません。

色が正常に表示されない。	• 表示色を 24 ビット (True Color) 以上に設定します。Windows では、[コントロールパネル]>[画面]>[設定]>[画面の色]を選択してください。
表示色が不安定に表示されるか、モノクロで表示されていますか？	• 信号ケーブルが正しく端子に接続されているか確認してください。または、PC のビデオカードを取り付け直してください。※ ビデオカードの確認をする際は必ず PC の電源を切って行ってください。
画面に点が表示されていますか？	• モニターの映像がを使用すると、画面にぼんやりした点（赤、緑、青、白、または黒）が表示されることがあります。これは、正常な動作であり、製品の不良ではありません。

仕様

25UM65

LCD 画面	タイプ	64 cm TFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) 画面 画面の対角線の長さ：64 cm
	ピクセルピッチ	0.2286 mm x 0.2286 mm
解像度	最大解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
	推奨解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ~ 90 kHz
	垂直周波数	56 Hz ~ 75 Hz
	同期	セパレート同期
入力コネクタ	DVI-D IN、DP (DisplayPort) IN、HDMI IN 1、HDMI IN 2、AUDIO IN (PC) 、 H/P OUT	
電源	電圧	19 V --- 1.6 A
	消費電力 (通常)	動作モード：31 W (通常) 36 W (最大、音声出力 50% 時) 節電モード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.5 W
AC/DC アダプタ	LCAP21A (Lien Chang 製) または タイプ ADS-40SG-19-3 19032G (Honor 製) または タイプ ADS-40FSG-19 19032GPG-1 (Honor 製) 出力：19 V --- 1.7 A	
スタンドの傾きの調整	前方 / 後方：-5° ~ 20° (ヘッド)	
環境条件	動作条件	温度：10° C ~ 35° C 湿度：10% ~ 80%
	保管条件	温度：-20° C ~ 60° C 湿度：5% ~ 90%
スピーカーのワット数	3 W + 3 W	
寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)	
	スタンド装着時	609.0 mm x 383.0 mm x 188.4 mm
	スタンドなし	609.0 mm x 281.4 mm x 55.9 mm
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	4.1 kg
	スタンドなし	3.78 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

34UM65

LCD 画面	タイプ	87 cm TFT (Thin Film Transistor) LCD (Liquid Crystal Display) 画面 画面の対角線の長さ：87 cm
	ピクセルピッチ	0.312 mm x 0.310 mm
解像度	最大解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
	推奨解像度	2560 x 1080 @ 60 Hz
映像信号	水平周波数	30 kHz ~ 90 kHz
	垂直周波数	56 Hz ~ 75 Hz
	同期	セパレート同期
入力コネクタ	DVI-D IN、DP (DisplayPort) IN、HDMI IN 1、HDMI IN 2、AUDIO IN (PC)、H/P OUT	
電源	電圧	19 V $\pm$ 2.7 A
	消費電力 (通常)	動作モード：48 W (通常) 49 W (最大、音声出力 50% 時) 節電モード $\leq$ 0.5 W オフモード $\leq$ 0.5 W
AC/DC アダプタ	タイプ LCAP39 (Honor 製) または タイプ DA-65G19 (Honor 製) 出力：19 V $\pm$ 3.42 A	
スタンドの傾きの調整	前方 / 後方：-5° ~ 15° (モニタ)	
環境条件	動作条件	温度：10° C ~ 35° C 湿度：10% ~ 80%
	保管条件	温度：-20° C ~ 60° C 湿度：5% ~ 90%
スピーカーのワット数	7 W + 7 W	
寸法	モニターサイズ (幅 x 高さ x 奥行)	
	スタンド装着時	829.9 mm x 468.9 mm x 172.9 mm
	スタンドなし	829.9 mm x 379.8 mm x 82.9 mm
重量 (パッケージを除く)	スタンド装着時	7.3 kg
	スタンドなし	6.3 kg

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。

工場サポートモード（プリセットモード、DVI-D/HDMI/PC DisplayPort）

プリセットモード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
720 x 400	31.468	70.08	-/+	
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
640 x 480	37.5	75.0	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
800 x 600	46.875	75.0	+/+	
1024 x 768	48.363	60.0	-/-	
1024 x 768	60.123	75.029	+/+	
1152 x 864	67.5	75.0	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1280 x 1024	79.976	75.025	+/+	
1600 x 900	60.0	60.0	+/+	
1680 x 1050	65.29	59.954	-/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1080	66.7	60	-/+	

* DVI：DTV モードはサポートされていません（インターレースモード）

HDMI タイミング（映像）

プリセットモード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480P	31.5	60	
576P	31.25	50	
720P	37.5	50	
720P	45	60	
1080P	56.25	50	
1080P	67.5	60	

電源インジケータ

モード	LED の色
オンモード	白
節電モード	白く点滅
オフモード	オフ

正しくご使用いただくために

モニターを使用するときの正しい姿勢

画面がわずかに目より低くなるように角度を調整します。

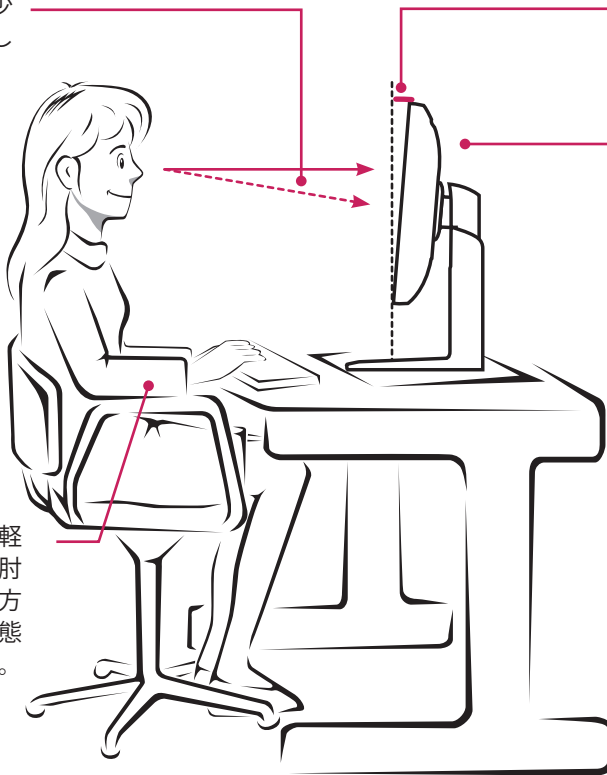
- 長時間の使用による疲労を軽減するため、1時間ごとに約10分間の休憩を取るようになしてください。
- タッチモニターのスタンドを使用して、製品を最適な位置に設定します。
- 画面が一番見やすくなるよう、スタンドの角度を $-5^{\circ} \sim 15^{\circ}$ (34UM65) / $-5^{\circ} \sim 20^{\circ}$ (25UM65) の範囲で調整します。

画面を見る視線が少し下を向くようにします。

角度を調整
 $-5^{\circ} \sim 15^{\circ}$ (34UM65) /
 $-5^{\circ} \sim 20^{\circ}$ (25UM65)

画面に蛍光灯などの光が反射しない角度に調整します。

両手をキーボードに軽く載せます。腕は、肘のところで曲げて前方に水平に伸ばした状態を維持します。





LG

Life's Good

この機器は家庭用電気製品の EMC 要件（クラス B）を満たしており、家庭使用向けです。この機器はすべての地域で使用できます。取扱説明書（CD）をよく読み、すぐに参照できるようにしてください。製品に貼付けられたラベルには、技術サポート情報が記載されています。

モデル _____

シリアル _____

ENERGY STAR is a set of power-saving guidelines issued by the U.S. Environmental Protection Agency (EPA).



As an ENERGY STAR Partner LGE U. S. A., Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.

Refer to ENERGYSTAR.gov for more information on the ENERGY STAR program.